

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：角・澤村]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和2年度 病害虫発生予察情報 技術情報第6号

令和2年9月8日

島根県病害虫防除所

水稲におけるミナミアオカメムシの発生状況について

近年、ミナミアオカメムシ（図1）の捕獲数が増加傾向にあります。吸汁量が多く、低密度でも水稲に大きな被害をもたらす恐れがあるため、発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除をお願いします。

1 現在の発生状況

- 1) 近年、斑点米カメムシ類調査（出穂後水稲20回振り）における捕獲数が年々増加傾向にある（図2）。令和2年は7月下旬の調査において水田内で成虫を捕獲し、その後8月下旬の調査において穂で幼虫の発生を確認した。
- 2) 特に県西部で捕獲虫数が多い。

2 形態及び生態

- 1) 体長12-16mm、アオクサカメムシによく似る（5 ミナミアオカメムシの見分け方 参照）。また、多くの色彩型が知られ、緑色型（図1：成虫）のほか帯状・斑状の模様を持つ個体も見られる。
- 2) 広食性で水稲、ダイズ、トウモロコシなど多くの植物を食害することが知られている。水稲では成・幼虫が出穂後から収穫まで穂を加害する。水稲を加害するカメムシ類の中でも、子実に与える被害は激しい。



図1 ミナミアオカメムシ

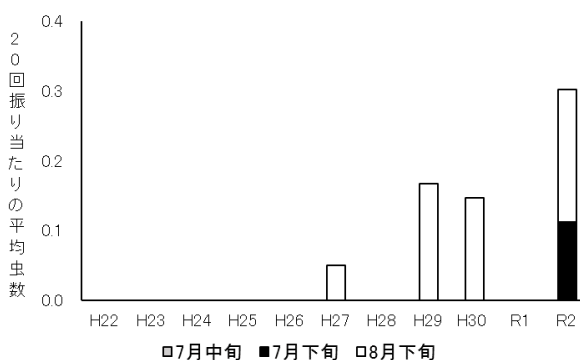


図2 ミナミアオカメムシ累計捕獲虫数

(左：成虫、右上：5齢幼虫、右下：3齢幼虫)

3 防除対策及び防除上の注意事項

- 1) 斑点米カメムシ類の防除方法（農作物病害虫雑草防除指針参照）に準じる。

4 参考文献

友国雅章 監修他（1993年） 日本原色カメムシ図鑑 全国農村教育協会発行
梅谷献二 編集他（2003年） 日本農業害虫大図鑑 全国農村教育協会発行

5 ミナミアオカメムシの見分け方

ミナミアオカメムシはアオクサカメムシ、ツヤアオカメムシと類似しているため、見分け方を下記に示した。

	ミナミアオカメムシ	アオクサカメムシ	ツヤアオカメムシ
体形	体長12～16mm アオクサより縦長	体長12～16mm	体長14～17mm ミナミアオ、アオクサより大型
体色	ツヤのない緑色	ツヤのない緑色	ツヤのある緑色
触覚①	第3、4、5節に 褐色部がある	第3、4、5節に 黒色部がある	
小楯板上の斑点②	白い斑点が3個ある	白い斑点が3個ある	ない
腹部背面③	一様に緑色	黒みを帯びる	

